

「河川 CIM 標準化検討小委員会 最終報告セミナー」を開催します

【趣 旨】

令和元、2年度を中心に、河川 CIM 標準化検討小委員会では川づくりの高度化を進めるため、河川 CIM 標準化に向けた検討を実施してきました。本小委員会で検討してきた3次元データを活用することで、調査・設計・施工・管理までのデータサイクルを構築することが可能となります。特に設計面においては、今まで主に CAD が用いられてきましたが、3次元地形や河川 CIM の特徴を活かした新しい設計法が試みられています。本セミナーでは、河川 CIM 標準化検討小委員会 最終報告として、成果報告書の内容をご紹介します。

多くの方にご参加いただき河川 CIM 小委員会での研究成果を知っていただくとともに、感想・意見などいただけると幸いです。

なお、本河川 CIM 標準化検討小委員会は、社会基盤情報標準化委員会の活動支援を受けて実施しました。

【主 催】 土木研究所自然共生研究センター

【日 時】 令和 3 年 7 月 30 日（金） 15 時 00 分～17 時 00 分 （多少の前後はご容赦ください）

【定 員】 先着 300 名（お早めにお申し込みください）

【セミナーの開催方法】 Teams によるオンライン

【セミナーの開催方法】 セミナーの様子は、自然共生研究センターYouTube で後日公開します。

【プログラム（案）】 敬称略（タイトル等の微修正はあるかもしれません）

開会あいさつ	河川 CIM 標準化検討小委員長・熊本大学 小林一郎
国交省あいさつ	河川保全企画室長（兼 河川管理 DX マネージャ）室永武司
1) 河川 CIM の狙いと川づくりの課題	土木研究所 中村圭吾
2) 河川 CIM で求められるデータ運用について	山梨大学 大槻順朗
3) 水理計算ソフトウェア iRIC による 3 次元川づくり	土木研究所 河野 誉仁
4) 福井における CAD を使った河川管理	八千代エンジニアリング(株) 山本一浩
5) ゲームエンジンを活用した VR による川づくり	日本工営(株) 佐藤隆洋
6) 九州地方整備局にける三次元管内図の取り組み	九州地方整備局 梶谷憲靖
7) 展 望	熊本大学 小林一郎
ディスカッション	コーディネータ 土木研究所 中村圭吾

【参加方法】

以下のリンクをクリックして、メールアドレスやアンケートなどをご記入ください。
追って、開催の数日前に Teams の招待 URL を送信いたします。

<https://forms.gle/msyZTR7RELyCaUUE7>

【CPDについて】

- ・セミナー終了後、受講して得られた学びや気づき（100 文字以上）などを記載していただきます。記載するフォームはセミナー終了後に CPD 希望者に送付いたします。
- ・申請いただいてから概ね 1 ヶ月以内に、ご登録いただいたメールアドレスへ CPD プログラム許可書をお送りします。
- ・土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められないことがあります。

【お問合せ先】 自然共生研究センター kyousei4@pwri.go.jp



本セミナーの申し込みは、7/5（月）より自然共生研究センターHP などで行えます